

センターだより

令和3年11月20日発行

発行責任者 推進センター長

にしおか会館4-5-8-21

電話・Fax 854-0537

皆さん！お元気ですか 「センターだより」第2号をお届けします。

新型コロナ感染が減少し、政府も大きく行動緩和に舵を切る方向にあり、明るさも感じられます。

冬に向かう中、「第6波」を警戒しつつ、感染予防の基本対策を続けながら、行動の幅を徐々に広げていきましょう。同時にインフルエンザの予防にも十分ご注意ください。

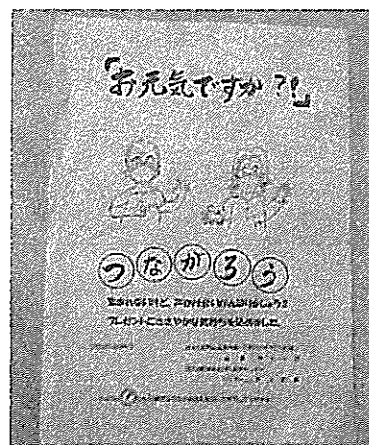
☆【安心訪問事業】実施～みなさん！プレゼントはどうでしたか？～

秋恒例の『ふれ愛交流会』は、コロナ感染予防が、
飲食の制約の問題や密の回避が困難なことから、
昨年度に続き今年度も中止いたしました。

2年間にわたり開催できず、参加の高齢者の方は
勿論のこと、推進員や関係機関の方々も共に
残念な思いです。

そのため、今年度も「安心訪問事業」として、
皆さん（一人暮らしで70歳以上、福まちに登録）
全員に身近な生活用品をお届けしました。

これらの一連の模様をお知らせいたします。



町連会長・福まちセンター長
連名の励まし

◇プレゼントは何にする？～やはり、身近なものに～

あれこれ考え、また、区役所や交通安全実践会の協力で
現物の提供を受け、生活用品中心にささやかな
プレゼントを決定。町連との共同事業です。

【プレゼントの内容】

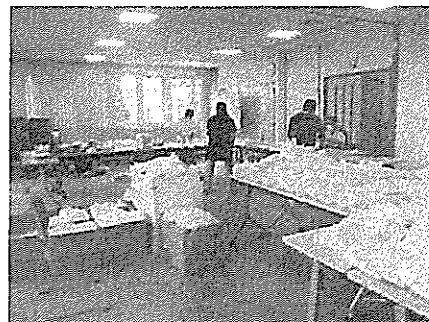
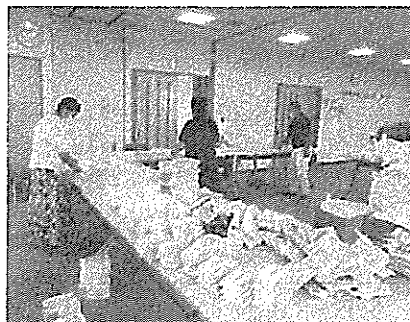
- コロナ対策セット（マスク、除菌ウエットティッシュ）
- アルファ米（豊平区役所提供）有料ゴミ袋
- 交通安全啓発ゴミ袋（交通安全実践会提供）



様々な生活用品を準備！

◇袋詰め作業がスタート！

推進員も一緒にお手伝い。
蜜を避けつつ、750個余りの袋詰め作業を行いました。
推進員は綿密なプランで
配布の準備。



プレゼント山積！ 袋詰め準備 OK！

◇町内会長・自治会長も、配布の工夫も

各町内会・自治会で相談し、町内会長や自治会長も一緒に届けたところや対象者が多い地区は、リヤカーも使って配布など様々、どの地区も9月中には全員に配布を終えました。



リヤカーで運ぼうネ!

◇各地区の話題 そのI

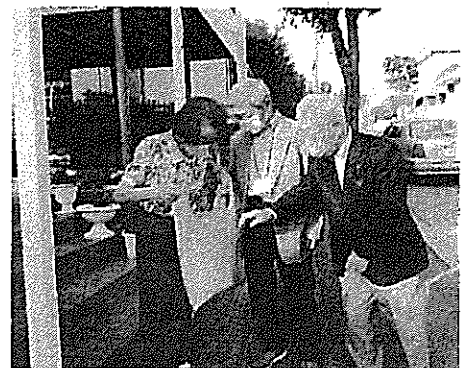
昨年のプレゼントも思い出し、役立ったよ！
身近に使える有り難かった。
足つぽ「プレート」は、今も使っているよ！
「フレイル予防」を心がけ、できるだけ介護のお世話にならないように「頑張ってます!」と。



いつもありがとうネ

◇各地区の話題 そのII

笑顔で喜んでもらえました。
「いつも気遣ってくれてありがとう!」に届けた推進員も感無量であったとの報告も。
元気に近況が聞けるのは、推進員にとっても素晴らしいこと。推進員も元気がでます。
交流の大切さを改めて実感した活動でした。



何が入っているの?

◇『ふれ愛交流会』について

中止は仕方がない! だけど残念だね
来年は必ず「交流会」をやしてほしい!
顔を会わせて、おしゃべりして、食事をして、
楽しみたいね! との声があちらこちらから届きました。

◇「交流会」に出られない方も含め全員へのプレゼントは、「一人ではないよ」「みんなが地域でつながっているよ」との証し。

訪問して、直接対話することは、極めて意味が大きいと思いました。(推進員からの報告です)

◇この「安心訪問事業」は、コロナ禍の中、細心の注意の下に、2年連続で実施しました。

お一人暮らしの皆さんに大変喜んでいただき、本当にありがとうございました。

区役所や区社会福祉協議会、他関係機関の方のご理解、ご協力に心から感謝申し上げます。

【編集後記】

2年近くコロナに振り回されました。今年もあっという間に師走が近づいています。

7月の東京オリンピック、8月の札幌でのマラソンの記憶が遠く感じます。

コロナは100年に一度あるかどうかの体験。これを糧に逞しくこの冬に向かいまじょう!

広報担当: 山田 耕三 小路 加寸男 三浦 聡美